



2021年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月10日

上場会社名 株式会社 大森屋

上場取引所 東

コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriya.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	13,369	1.9	408	50.6	420	50.8	302	104.8
2020年9月期第3四半期	13,634	2.1	271	22.7	278	22.2	147	36.7

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 299百万円 (107.9%) 2020年9月期第3四半期 144百万円 (16.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	59.82	
2020年9月期第3四半期	29.13	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第3四半期	14,268	10,653	74.7	2,117.33
2020年9月期	13,081	10,461	80.0	2,062.83

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 10,653百万円 2020年9月期 10,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		15.00	15.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,950	0.6	410	19.6	420	19.3	290	57.8	57.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期3Q	5,098,096 株	2020年9月期	5,098,096 株
期末自己株式数	2021年9月期3Q	66,339 株	2020年9月期	26,539 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期3Q	5,058,137 株	2020年9月期3Q	5,071,568 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する注記は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項については、添付資料3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され景気は依然として厳しい状況となりました。政府の各種政策が実施され、持ち直しの動きも見られましたが、再び感染拡大が見られるなど、未だに収束時期の見通しが立っておらず、引き続き予断を許さない状況が続いております。

食品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出需要が落ち込む一方、「巣ごもり消費」により内食需要は高まりましたが、消費者の節約志向もさらに強まりました。

当社グループを取り巻く市場環境といたしましては、主要原材料である原料海苔は近年収穫量の減少から高騰を続けておりましたが、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響により業務用海苔を中心とした消費量減少により繰越在庫が豊富なことから、今収穫期においては仕入価格はようやく安定いたしました。しかしながら、消費者の生活防衛意識の高まりから、節約志向、低価格志向が恒常化していることや新型コロナウイルス感染症の影響から冠婚葬祭の自粛等によるギフト市場の低迷や都心部を中心としたコンビニエンスストア利用客数の減少による弁当・おにぎり等の需要減少により、大変厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では物流費、人件費をはじめとするコスト増に対応するべく効率的な生産活動に努めてまいりました。また、テレビコマーシャルの投入を見送るなど経費削減に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,369百万円（前年同期比1.9%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は408百万円（前年同期比50.6%増）、経常利益は420百万円（前年同期比50.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は302百万円（前年同期比104.8%増）となりました。

また、当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

なお、売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、新製品「バリバリ職人」が好調に推移したことにより、売上高は6,088百万円（前年同期比9.0%増）となりました。進物品につきましては、冠婚葬祭の自粛等によるギフト市場の低迷により、売上高は655百万円（前年同期比15.5%減）と不振が続いております。ふりかけ等につきましては、行楽需要の減少により苦戦を強いられ、売上高は2,611百万円（前年同期比9.2%減）となりました。業務用海苔につきましては、コンビニエンスストア等の弁当・おにぎり等の販売不振により、売上高は3,952百万円（前年同期比8.9%減）となりました。その他につきましては、売上高は62百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,186百万円増加し、14,268百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて824百万円増加し、10,960百万円となりました。これはたな卸資産が668百万円、現金及び預金が384百万円それぞれ増加したこと、受取手形及び売掛金が167百万円、その他の流動資産が61百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて362百万円増加し、3,307百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が488百万円、繰延税金資産が19百万円それぞれ増加したこと、建設仮勘定が89百万円、機械装置及び運搬具が46百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて682百万円増加し、2,743百万円となりました。これは主に、短期借入金639百万円、賞与引当金が46百万円、未払金が27百万円それぞれ増加したこと、その他の流動負債が60百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて311百万円増加し、871百万円となりました。これは長期借入金305百万

円、退職給付に係る負債が6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて192百万円増加し、10,653百万円となりました。これは主に、利益剰余金が226百万円増加したこと、自己株式が31百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の業績予想につきましては、2020年11月11日付の「2021年9月期決算短信」で公表しました数値を修正しております。

詳細につきましては、本日(2021年8月10日)公表しました「2021年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	779,782	1,164,635
受取手形及び売掛金	2,815,162	2,647,752
たな卸資産	6,379,022	7,047,432
その他	162,732	101,080
流動資産合計	10,136,700	10,960,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,781,580	3,310,472
減価償却累計額	△1,869,131	△1,909,924
建物及び構築物(純額)	912,448	1,400,547
機械装置及び運搬具	2,520,884	2,574,578
減価償却累計額	△1,871,270	△1,971,226
機械装置及び運搬具(純額)	649,613	603,352
土地	721,179	721,179
建設仮勘定	89,967	—
その他	111,075	118,173
減価償却累計額	△101,059	△103,780
その他(純額)	10,016	14,392
有形固定資産合計	2,383,225	2,739,471
無形固定資産	35,646	36,562
投資その他の資産		
投資有価証券	380,589	367,955
繰延税金資産	113,592	132,913
その他	34,722	33,403
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	526,404	531,771
固定資産合計	2,945,277	3,307,805
資産合計	13,081,977	14,268,705
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	767,658	783,773
短期借入金	72,600	712,596
未払金	914,788	942,569
未払法人税等	103,000	116,000
賞与引当金	86,826	133,248
その他	115,845	55,331
流動負債合計	2,060,720	2,743,519
固定負債		
長期借入金	157,300	462,854
長期未払金	44,045	44,045
退職給付に係る負債	358,137	364,398
固定負債合計	559,483	871,298
負債合計	2,620,203	3,614,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	8,545,543	8,772,051
自己株式	△25,790	△57,104
株主資本合計	10,377,965	10,573,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,570	100,304
為替換算調整勘定	9,189	7,493
退職給付に係る調整累計額	△29,950	△27,069
その他の包括利益累計額合計	83,808	80,729
純資産合計	10,461,773	10,653,887
負債純資産合計	13,081,977	14,268,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年6月30日)
売上高	13,634,115	13,369,667
売上原価	9,362,723	8,990,704
売上総利益	4,271,391	4,378,963
販売費及び一般管理費	4,000,275	3,970,695
営業利益	271,116	408,267
営業外収益		
受取利息	37	78
受取配当金	7,559	6,863
為替差益	—	4,451
その他	3,753	3,050
営業外収益合計	11,350	14,443
営業外費用		
支払利息	1,799	1,767
為替差損	1,803	—
その他	68	534
営業外費用合計	3,670	2,302
経常利益	278,796	420,409
特別利益		
投資有価証券売却益	—	32,968
特別利益合計	—	32,968
特別損失		
固定資産除却損	44,402	285
特別損失合計	44,402	285
税金等調整前四半期純利益	234,393	453,091
法人税、住民税及び事業税	109,733	169,221
法人税等調整額	△23,085	△18,710
法人税等合計	86,648	150,510
四半期純利益	147,745	302,581
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,745	302,581

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	147,745	302,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,487	△4,265
為替換算調整勘定	1,982	△1,695
退職給付に係る調整額	2,835	2,881
その他の包括利益合計	△3,670	△3,079
四半期包括利益	144,075	299,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,075	299,501
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループでは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りは、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響は、収束時期の見通しが不透明な状況であり、事業によってその影響や程度が異なるものの、提出日現在においては、当四半期末の見積りに大きな影響を与えるものではないと想定しております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりにもなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、想定に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。